

ここを聞きたい!知って伝えたい一般質問

第7次総合計画との整合性や展開を観光や産業を中心として、議場で質問をしてきました。わたしの目指すまちの姿に共感をもっていただけると嬉しいです。今後も引き続き、調査・研究をおこなっていきます。

▼2年間で5回質問をしました

2024年9月定例会

通年観光計画について

- 令和6年度の進捗は?
- 冬季事業と地域への効果は?

上越妙高駅のゲートウェイ機能について

- 定義・意味は?
- 必要な環境・都市基盤は?
- 駅周辺商業地域の企業支援について
- 3つの進出企業支援制度は?
- 今後の制度拡充の可能性は?

2025年3月定例会

駅周辺商業地域の整備について

- 計画どおりの進捗状況かどうか?
- 予防医療・介護系企業誘致の進捗は?
- 人口減少・移住定住対策は?
- 市民参加による移住促進は?
- 地域おこし協力隊の定着・評価は?
- 結婚支援の現状と今後は?

2025年6月定例会

弥生のムラコミュニティパーク事業について

- 遺跡活用の現状と観光評価は?
- 駅からハイキング事業の経緯・評価は?
- 応援団への支援状況と今後は?
- 駐車場活用による歳入確保の結果は?

2025年9月定例会

降雪時の駅周辺駐車場対策について

- 満車状況と利用者影響は?
- 民間駐車場の把握と今後の対策は?
- 利用者別ゾーニングの検討は?
- IT企業誘致の進捗と方向性は?

誘致状況と今後の施策について

- 進出企業への支援は?
- オフィスビルの活用状況駅前の将来ビジョンは?

2026年3月定例会

上越市の地域DXの戦略について

- 数値目標の設定は?
- 推進体制と役割は?
- IT企業の活用方針は?

上越妙高駅の現状と今後について

- 活性化施策の成果認識は?
- 商業・飲食環境の不足と改善は?
- 観光拠点としての将来像は?

「ゲートウェイ拠点」には、広域交通が結束し、市内内外の間を人や物が広域的に移動する玄関口として、特性をいかした機能集積を促進することとしている。

「当市の結婚支援策」新潟県が行う取組と連携し、婚活システム、ハートマッチにいがたへの入会登録料に係る助成を行っている。

「駅からハイキングアプリ事業」かつて観光的な取組の1つとして、JR東日本のアプリを利用したハイキングコースを設定しPRを行ってきた。

「上越妙高駅市営駐車場の冬季の利用状況」豪雪時に市営駐車場の定期駐車券利用者からは、満車で駐車できないという苦情もあった。

「上越妙高駅を起点とした観光の取組」上越妙高駅を発着とする各種の市内周遊コースを造成することで、旅行者を市内各地へとつなきたい。



2024年9月定例会

上越妙高駅のゲートウェイ機能

Q ゲートウェイ機能としてどういった具体策を持っておられるか?

市の答弁
A 駅利用者の利便性の確保や、拠点性の向上に資する施設の集積を進め、玄関口にふさわしい環境整備に取り組んでいる。

〇〇 時代の変化に伴って変わるニーズを受け止め、場所の価値を活かした取組を官民関係者が改めて議論する必要があると思います。

2025年3月定例会

人口減少・移住定住対策

Q 市民参加による移住促進地域おこし協力隊の定着・評価結婚支援の現状と今後は?

市の答弁
A 人口減少対策は、若者の進学などに伴う転出超過の抑制と同時に進める必要がある。

〇〇 地域づくり・結婚支援ともに、中間支援組織を必要としていると思います。人材づくりのタイミングが訪れています。

2025年6月定例会

弥生のムラコミュニティパーク事業

Q 遺跡活用の現状と観光評価。駅からハイキング事業の経緯・評価。応援団への支援状況と今後は?

市の答弁
A 応援団の主体性を尊重しつつ、応援団の活動がより活性化するように下支えしたい。

〇〇 活用の幅が広がりつつある遺跡の存在と、応援団のみなさんの活動がたくさんの人目に触れるように発信していきます。

2025年9月定例会

降雪時の駅周辺駐車場対策

Q 満車状況と利用者影響
民間駐車場の把握と今後の対策
利用者別ゾーニングの検討は?

市の答弁
A 冬季は上越妙高駅周辺の駐車台数が減少する可能性があることや公共交通機関の利用を促すことなど、事前周知の強化に努めるとともに、民間駐車場の事業者に対しても引き続き粘り強く除雪の協力を求めている。

〇〇 駐車場不足の原因は、民間事業者の「費用面の制約」による除雪難です。整備した駐車場をどう活用するかが課題です。

2026年3月定例会

上越妙高駅の現状と今後

Q 活性化施策の成果認識
商業・飲食環境の不足と改善
観光拠点としての将来像は?

市の答弁
A 上越妙高駅が当市の玄関口にとどまらず、妙高エリアや佐渡への旅の起点としても選ばれるよう、新潟県、妙高市、佐渡市等と連携しながら取組を進めていく。

〇〇 首都圏・北陸・関西方面を結ぶ新幹線駅を有する優位性をいかした観光で、交流人口の拡大と地域経済の活性化に期待大!